

京都市交響楽団
第682回
定期演奏会

新常任指揮者
沖澤のどか再登場。
ベートーヴェンと宇宙三部作で
未知との遭遇!?

開演前
(午後2時ごろから)
は指揮者による
「プレトーク」で
お楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上
にて開催します。

2023 9/23(土)祝

午後2時30分開演
(午後1時30分開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Sat(national holiday), September 23, 2023 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

指揮:
沖澤 のどか
(常任指揮者)

Conductor:
Nodoka Okisawa
(Chief Conductor)

ベートーヴェン:
交響曲 第4番
変ロ長調 作品60

コネソン:
管弦楽のための
「コスミック・トリロジー」
(日本初演)

Beethoven: Symphony No.4 in B-flat major op.60
Connesson: "Trilogie cosmique" pour orchestre
(Japan Premiere)

京都市交響楽団

The 682nd Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

©京都市交響楽団

©京都市交響楽団

入場料 2023.7/15 〇から発売

¥5,500円 ¥5,000円 ¥4,000円 ¥3,000円 ¥2,000円 (舞台後方席)

「U22」(当日残席がある場合のみ発売)

¥2,000円 ¥1,500円 ¥1,000円 ¥1,000円

※ 22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から発売(当日券売場にてお買い求めください)。
電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。
ご購入及びご入場の際には年齢の確認できる証明書をご提示ください。

チケット
ご予約

- 京都コンサートホール (075) 711-3231
- ロームシアター京都 (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード227-673
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード53642

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

※未就学のお子様のご入場はお断りいたします。©都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2023年9月15日までに京響075-222-0347へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-222-0347)までお問い合わせください。
- ◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱い(窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

文化力



主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

ROHM
SEMICONDUCTOR

沖

澤のどか常任指揮者就任シーズンのこの回はベートーヴェンとコネソン。みなさん、沖澤のどかのベートーヴェン4番がどんな演奏になるかを想像してみてください…短調の序奏から始まり、突如軽快なリズムに突入。軽快なテンポで疾走感が心地よい第1楽章。一変して穏やかな旋律の2楽章。再び軽快なしゃべくり漫才を聴くような3楽章から怒涛のように刻まれる16分音符の4楽章へ…。さまざまな表情を見せるこの交響曲はベートーヴェンの交響曲の中で隠れた名曲と言えます。ギヨーム・コネソンは1970年生まれ。ジョン・アダムズ、ステイーヴ・ライヒ、ジェームズ・ブラウンらからの影響を受け、フランスの伝統的な作風に最新のアイデアを盛り込み、革新的な作品を発表し続ける大注目の作曲家です。そのオーケストレーションは見事で、まさにこの作品はそれを証明しています。第1部「アレフ」、第2部「暗黒時代の一条の光」、第3部「スーパーノヴァ」のトリロジー(三部作)から構成されており、京都コンサートホールを宇宙空間に…そんな感覚でお聴きいただきたい、日本初演の曲。沖澤のどか絶賛お薦めのプログラムです!



The 682nd Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

指揮 沖澤 のどか(常任指揮者)

Conductor: Nodoka Okisawa (Chief Conductor)

2019年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、併せてオーケストラ賞及び聴衆賞を受賞。2018年には東京国際音楽コンクール〈指揮〉でも優勝(及び特別賞、齋藤秀雄賞を受賞)。2023年3月第21回(2022年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 指揮部門受賞。2020年から2022年6月までベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミー奨学生、及びキリル・ペトレンコのアシスタント。2022年3月、連邦大統領の招きでベルリン・フィルのウクライナのための連帯コンサートを指揮。2022年5月ペトレンコとともにカラヤン・アカデミー 50周年記念公演に出演。ミュンヘン交響楽団2022/23シーズンのアーティスト・イン・レジデンス。2022/23シーズンはメルボルン響、MDR響、トーンキュンストラ管との定期公演デビューのほか、N響、読響、新日本フィル、東響、日本フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢へも定期的に客演している。2022年8月、セイジ・オザワ 松本フェスティバル2022でロラン・ペリー演出によるモーツァルトの歌劇『フィガロの結婚』を指揮してサイトウ・キネン・オーケストラへデビュー。N.ヤルヴィ、P.ヤルヴィ、K.マズアなど数多くのマスタークラスを受講。2019年と2020年のリカルド・ムーティ「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京」指揮受講生。オーケストラ・アンサンブル金沢の指揮研究員として、また、日本とヨーロッパにおけるオペラ・プロダクションでも経験を積んだ。2020年11月東京二期会オペラ劇場公演レハール作曲『メリー・ウィドー』を指揮。1987年青森県生まれ。幼少期からピアノ、チェロ、オーボエを学ぶ。東京藝術大学で指揮を高関健、尾高忠明両氏に師事して修士号を取得。2019年には、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンでクリスティアン・エーヴァルトとハンス・ディーター・パウム両氏のもと第二の修士号を取得。ベルリン在住。2023年4月から京都市交響楽団第14代常任指揮者に就任。



©Felix Broede

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞及び「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一(2022年3月まで)、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド(2023年3月まで)が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任。さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任予定。京響は今、新たなステージへ向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上亨事務所 井上嘉和

次回予告

2023.8/18(金)から発売!

第683回 定期演奏会

©gai ueda ©Marco Borggreve

太田弦の日本とフランス — 遠くて近い〜 *Si loin et pourtant si près*

指揮: 太田 弦 独奏: アレクサンドル・タロー(ピアノ)★ 会場: 京都コンサートホール・大ホール ▶開演前プレトークあり

10/13(金) 19:30開演	フライデー・ナイト・スペシャル	10/14(土) 14:30開演
〈休憩なし・約1時間プログラム〉		
ドビュッシー: 前奏曲集 第1巻から(ピアノ独奏)★		
1. テルフィの舞い姫たち 3. 野を渡る風		
6. 雪の上の足跡 10. 沈める寺 7. 西風の見たもの		
尾高尚忠: 交響曲 第1番 作品35		
入場料	全席 4,000円 A 3,500円 B 3,000円 後方 2,000円 1,500円(舞台後方席)	ラヴェル: スペイン狂詩曲 ラヴェル: ピアノ協奏曲 卜長調★ 武満徹: 波の盆 尾高尚忠: 交響曲 第1番 作品35
	全席 5,500円 A 5,000円 B 4,000円 後方 3,000円 2,000円(舞台後方席)	